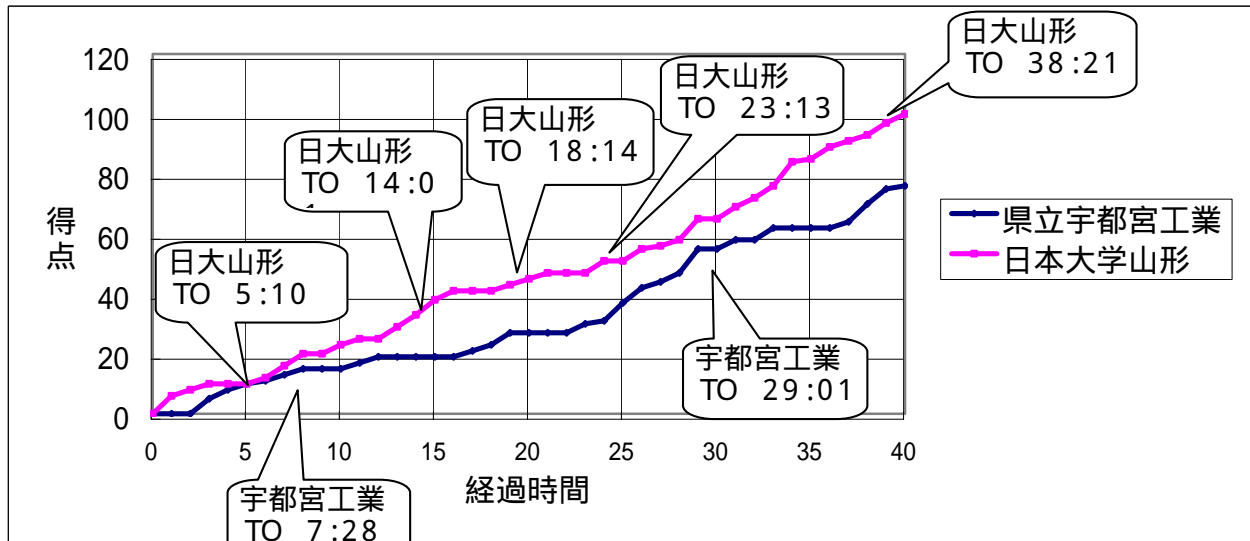


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	A5	16:10	男子 1回戦	
		県立宇都宮工業	76	15 - 23 12 - 22 28 - 20 21 - 35 -	100 日本大学山形 山形
期日	2007年(平成19年)7月29日(日)				
会場	唐津市文化体育館				

主審 飯尾勝紀

副審 江原直樹



県立宇都宮工業

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	増淵 英治	29	4	5	7	0
5	酒井 裕	15	1	4	4	4
6	松本 健太	9	0	3	3	5
7	石川 智啓	3	1	0	0	0
8	水沼 孝広	14	4	1	0	1
9	石川 雄大	2	0	0	2	0
10	木村 登則	2	0	1	0	3
11	近野 由樹	0	0	0	0	0
12	糸川 岳勤	0	0	0	0	2
13	横塚 螢	0	0	0	0	0
14	石崎 駿	2	0	1	0	4
15	中村 晃徳	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	千村 隆					
	合計	76	10	15	16	

日本大学山形

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	沖津 祥剛	12	0	4	4	4
5	森川 純平	31	0	14	3	3
6	青木 充	0	0	0	0	2
7	三井 栄治	19	0	7	5	1
8	畑 伸秀	26	3	8	1	3
9	今井 大樹	3	0	1	1	2
10	山澤 勇海	5	1	1	0	1
11	瀧口 竜士朗	0	0	0	0	1
12	大宮 慶祐	0	0	0	0	1
13	後藤 和磨	2	0	1	0	0
14	渡辺 将太	0	0	0	0	0
15	東海林 光	2	0	1	0	0
16						
17						
18						
コーチ	中村 紀男					
	合計	100	4	37	14	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

共に県大会をワンゴール差で勝ち抜いてきた宇都宮工業と日大山形の対戦は、序盤にペースを掴み終始リードを維持した日大山形が勝利した。第1P、立ち上がり硬さが見える宇都宮工業に対し、日大山形#4沖津、#5森川らの得点で一気に突き放す。硬さが取れ始めた宇都宮工業は#5酒井、#7石川の3Pで追い付くが、日大山形#5森川の3連続得点で点差を広げ、15対23として第1Pを終えた。第2Pに入っても日大山形の勢いは止まらず、#4沖津、#5森川、#8畑らが速攻を交えたオフェンス展開で、27対45とさらにリードを広げ前半を終了した。第3P、宇都宮工業のオールコートマンツーマンから1-3-1ゾーンに変わるディフェンスが成果を見せ始め、#4増淵、#6松本、#9石川らの速攻で1桁まで点差を詰める。しかし、日大山形は#5森川のゴール下や#8畑が冷静に3Pを沈め55対65で第4Pに突入する。第4P前半はお互いに一歩も譲らず、点の取り合いの様相を呈したが、残り6分宇都宮工業#6松本が痛恨のファウルアウト。これにより制空権を失った宇都宮工業は、#4増淵、#8水沼らのアウトサイドシュートで応戦するも、ディフェンスリバウンドを確実に得点に結びつけた日大山形が76対100で勝利を収めた。

記載者 加茂哲章

(所属) 佐賀県バスケットボール協会